

エスカレーターとエレベーター



小輪瀬護安/さく
福音館書店
[1122096103]
えほん5/あおいろ

さんたろうくんは、デパートにやってきました。エレベーターで、あっというまに6階に到着です。エスカレーターにも乗りました。どちらも、かんたんに高い建物を上り下りできる機械です。見えないところは、どんなしくみになっているのでしょうか？

しろくまだって White Bear Brothers

シリーズあり



斉藤洋/作 高畠純/絵
小峰書店
[1113229007] さ

マルクとカールはしろくまの兄弟。でも、人間のことばを話せるし、字だってよめます。あるとき、町にでたふたりは、人間のふりをして、宅配便の仕事することになりました。はたして、うまくできるのでしょうか。

がんばれ！田んぼマシーン

シリーズあり

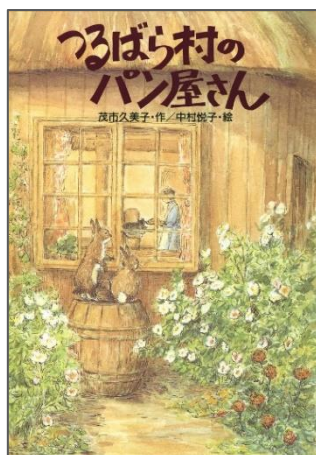


星野秀樹/写真
池田菜津美/文
新日本出版社
[1124035664] 61

春から秋の田んぼでは、おいしいお米をつくるため、たくさんの田んぼマシーンががんばっています。はじめはトラクター。肥料をまくライムソワー、土をたがやすロータリーたちがつづき、さいごにコンバインが 黄金色のイネをかり取ります。

つるばら村のパン屋さん

シリーズあり



茂市久美子/作
中村悦子/絵
講談社
[1198007479] も

くるみさんは宅配のパン屋を始めました。でもなかなか注文が来ません。ある夜、戸口に古い蓄音機と小さなつばが、手紙といっしょにおかれていました。このタンポポのはちみつでパンを焼いてくださいと書いてあります。いったいだれからの注文でしょう。

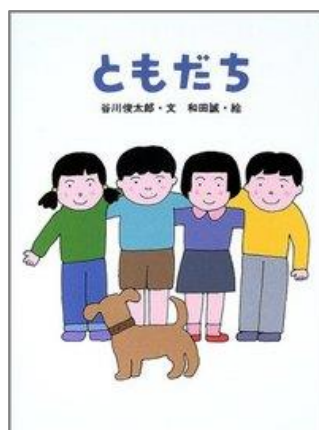
おりづるの旅 さだこの祈りをのせて



うみのしほ/作
狩野富貴子/絵
PHP研究所
[1103053122]
えほん2/あおいろ

1945 年の8月6日、広島に原爆がおとされました。原爆病になってしまったさだこは、元気になる日をゆめみて、つるをおりました。平和への祈りは、おりづるにのって、世界中の子どもたちに広がりました。

ともだち

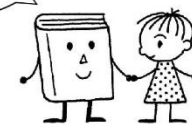


谷川俊太郎/文 和田誠/絵
玉川大学出版部
[1102070135]
えほんわ/くろ

学校のともだち、遠くのともだち、いろいろだけど、「ともだち」ってどんな人？「ともだちって いっしょに かえりたくなるひと」「すきなものが ちがっても ともだちは ともだち」こんな人がともだちだって。あなたは、どう思う？

よんでみよう こんな本

2025



3・4 年生

横浜市立図書館

電話 045-262-0050

□は ラベルの記号（本のあるばしょ）
[]は 本を 予約するとき
「よやくもうしこみしょ」に書く番号です。



図書館のぬいぐるみかします 1 わたしのいるところ

シリーズあり



シンシア・ロード/作
ステファニー・グラエギン/絵
田中奈津子/訳 ポプラ社
[1123001896] □

お人形のアイビーは、アンといつもいっしょでした。でも、大人になったアンは、アイビーを借りられるぬいぐるみとして、図書館につれていきます。図書館にいたいアイビーですが、女の子に借りられることに。どんな冒険がまっているのでしょうか？

海 ビーグル号で海たんけん



高久至/著
はせがわはっち/イラスト
レーション アリス館
[1124015411] 46

日本中の海を見ようと、改造したキャンピングカー（ビーグル号）に、海にもぐる道具やカメラをのせて出発！南のあたたかい海では、クマノミなどカラフルな小さな魚たちがいっぱい。北の流水がうかぶ海には、ふしぎな形の生きものがいたよ。

すごいトイレのはなし

1 万以上の便器をみがきつづけて。



佐藤満春/著
伊藤ハムスター・萩原まお/イラスト Gakken
[1124022434] 38

一生のうちにトイレを使う回数は、およそ 20 万回！なのに、意外と知らないトイレのヒミツ。トイレをピカピカに保つそうじのやり方は？ 流したウンチはどこへ行く？ トイレが大好きなお笑い芸人が、みなさんにアツク語ります。

魔女がやってきた！



マーガレット・マーヒー/作
尾崎愛子/訳
はたこうしろう/絵
徳間書店
[1124017263] マ

カップケーキをほしがる、呪文をまがえる、ホウキではなく飛行機にのってくるなど、ユニークな魔女たちのお話が5つ入っています。魔女は、おこると大声でわめくし、いたずらやイジワルもするし、にぎやかで、まるで友だちみたいです。

うちのキチント星人

佐藤まどか/作
中田いくみ/絵
フレーベル館
[1124021783] さ

ママのいとこの子どもといっしょに暮らすことになった千歌。おにいちゃんができるのも悪くないと思ったけど、やって来たのは、ブドウをお皿にのせてナイフとフォークで食べる、キチント星人のあっくんだった！なんだかちょっとめんどくさい。

さんぼういちりょうぞん

三方一両損 落語絵本

川端誠/作
ロクリン社
[1124007144]
えほん か/みどり



きんたろう
金太郎はひろったさいふをとどけますが、持ち主の吉五郎はうけとりません。中の三両はひろったおまえのものなのです。話を聞いた名奉行大岡越前は、うまくけんかをおさめました。そのみごとなおさばきとは？

いたずらおばあさん

高楼方子/作 千葉史子/絵
フレーベル館
[1195053530] た



84 オのエラババ先生は、えらい洋服研究家です。着るとわくなる洋服を発明して、弟子のヒョコルさんとふたりで、8才のエラちゃんとヒョコちゃんに変身。いばったおとなたちをいたずらでやつつけ、大活躍します。

ドライアイスであそぼう

ドライアイスが手にはいったら

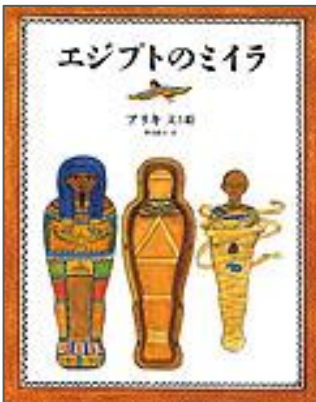
板倉聖宣/著 藤沢千之/著
丹下京子/絵
仮説社
[1112061135] 4 3



お店でドライアイスをもらったら、いろいろな実験をしてみよう！氷みたいにとけるかな？水のなかにいれるとどうなる？ジュースとドライアイスで、シャーベットが作れるって本当かな？わくわくする科学の世界を楽しもう。

エジプトのミイラ

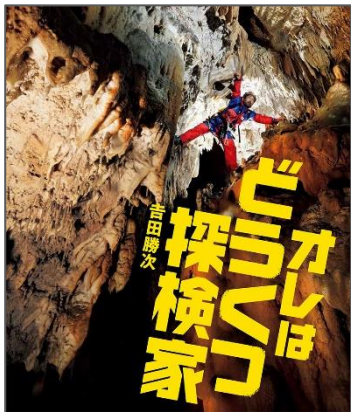
アリキ・ブランデンバーク/文と絵
神鳥統夫/訳
佐倉朔/監修
あすなる書房
[1100074076] 2 4



今からおよそ5000年前。北アフリカに住んでいた古代エジプト人は、人が死んでも魂はずっと生きていると信じていました。そこで、魂が帰ってこられるようにと、死んだ人の体を残すためにミイラをつかったのです。

オレはどうくつ探検家

吉田勝次/著
ポプラ社
[1113607088] 7 8. 6

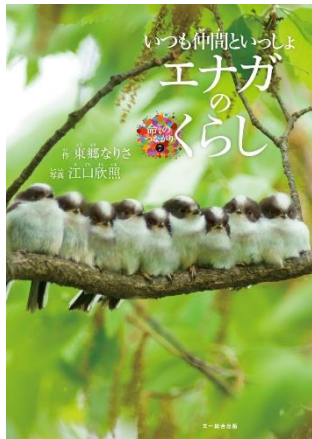


どうくつってどんなところだろう？せまくてまっ暗、こわい生き物がいるそう？けれども、そこには見たことのない景色が広がっていて、地球のふしぎを見つけたような気持ちになれるよ。さあ、どうくつ探検に出発だ！

エナガのくらし

いつも仲間といっしょ

東郷なりさ/作
江口欣照/写真
文一総合出版
[1124038549]
えほん 4/あおいろ/8



エナガは7グラムほどの小さな鳥。いつも仲間といっしょにいます。寝るときは群れの仲間と体をくっつけて枝にとまります。子育ても親せきたちが手伝ってくれます。どんくらしをしているのか、1年間のようすをおいけてみましょう。

ポリーとはらぺこオオカミ

シリーズあり

キャサリン・ストーリー/作
掛川恭子/訳
岩波書店
[1190411484] ス



ある日、「ポリー、おまえをくってやるぞ！」と、オオカミがきました。ポリーは、おいしいパイを食べさせて、おいかえました。つぎのときには、チョコレート・ケーキを食べさせました。ポリーはオオカミに食べられずにすむでしょうか？

アチケと天のじゃがいも畑

ペルーのむかしばなし

宇野和美/文
飯野和好/絵 B L出版
[1123014942]
えほん 3/あおいろ/4



おなかをすかせたきょうだいが、じゃがいもを求めて小鳥をおいかけていくと、親切なおばあさんに会いました。ところが、それは子どもをおそう魔女のアチケでした。女の子は弟をつれてにげ出します。南アメリカのアンデス山脈に伝わる昔話です。

ふろふき大根のゆうべ

あわ
安房直子絵ぶんこ

シリーズあり



安房直子/文
アヤ井アキコ/絵
あすなる書房
[1124004841] あ

とても寒い日の夕方、峠の茶店の茂平さんは、山道で出会った大きなのししに、ほりたての大根を一本分けてあげました。するとそのお礼に、山のいのししたちが集まる、「ふろふき大根のゆうべ」に、とくべつに招待されたのです。

釣って食べて調べる深海魚

平坂寛/文
キッチンミノル/写真
長嶋祐成/絵 福音館書店
[1124007490]
4 8. 7



水深200メートルより深い海にくらす深海魚。その謎だらけな体やくらしを調べてみたよ。お腹の中が真っ黒な魚がいるわけは？脂がのっていて味がよいものが多い理由は？そもそもなぜ深海にくらすのか？調べていたら新種を発見してしまったよ！

ラモーナ、八歳になる

シリーズあり



ベバリー・クリアリー/作
松岡享子/訳
アラン・ティーグリーン/絵
Gakken
[1101075803] ク

小学校3年生になったラモーナは、新しい学校に通うことになりました。けれども、いじめっこに消しゴムをとられたり、先生に「見せびらかし屋さん」と言われたり。おまけに、教室で朝食をはいてしまい、すっかり落ちこんでしまいます。